

**まちづくり
ニュース**

発行
御所見まちづくり
推進協議会
広報情報部会
TEL 48-1002

まちづくり交付金事業



御所見まちづくり推進協議会
会長 高橋 忠雄

近年、御所見地区では農家の後継者不足により、農地・山林が荒廃し、産業構造の転換により商業・工業の活力低下、居住人口の減少および高齢化による地域活力の低下が進んでいます。
生活環境面では、生活道路・下水道の整備の遅れなど、これらのことを早急に解消していくため、御所見まちづくり推進協議会では、まちづくり交付金事業を平成18年～22年度までの5年間の予定で実施してきました。

主な事業

- 1、地域の生活拠点の形成**
にぎわいの核である市民センターの建設と多目的広場を併設し憩いと交流の場所を造る
- 2、主要幹線道路の整備**
アクセス道路の整備(宮原古里線、用田打戻線、御所見307、309、537、649号線)
- 3、歩行者の交通安全の向上**
歩道の設置と危険箇所の改良(打戻宮原線、御所見病院周辺、市民センター―西側から丸子茅ヶ崎線に向かう道路)

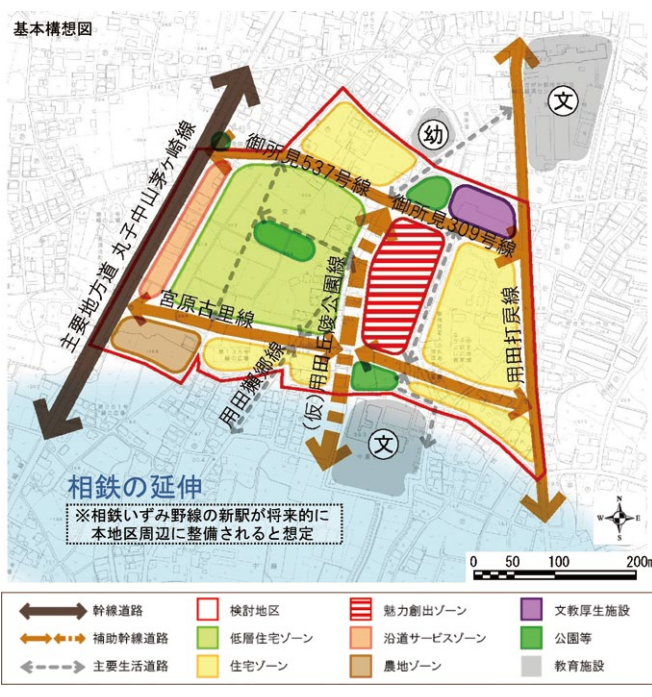


完成した「中里子供の家」
「老人ふれあいの家」

- 4、世代間交流機能充実**
「中里子供の家」と「老人ふれあいの家」の一体化した施設を建設
 - 5、地域防災の整備**
・多目的広場に耐震化貯水槽を設置
・防災情報板の設置
 - 6、下水道(雨水)整備**
遠藤宮原線の新設工事に伴う雨水の排水整備
 - 7、浸水防除対策**
打戻川の河川改修
- これらの整備が進むことにより地域産業が活性化されることと期待しております。
これからも、誰もが「安全で安心して快適に暮らし続けられる生活環境づくりに」力を注いでいきたいと思っております。

『自然と調和した潤いのある心なごむまち御所見』を目指して

変わりゆく御所見



御所見中心地区のまちづくりを考える会 —基本構想—

地域活力を創出し、御所見らしさを活かしたまちづくり、なおかつ、利便性と地区の安全性・快適性を高めるまちづくりに向け、『むら』の風土と調和した“賑わい”と“定住”を育むまちづくりを目標とした基本「御所見中心地区 まちづくり構想」ができあがりました。



用田バイパス
平成25年度全線開通予定

歩道整備(537号線)
丸子中山線から御所見センター西側へむかう道路及び歩道の拡幅
(平成23年3月完成)

新産業の森 (北部地区組合土地区画整理事業)
県道藤沢厚木線沿道に設定した北部地区について、土地区画整理組合設立認可の取得に向けた取り組みが進められています。

遠藤葛原線
平成23年度より葛原第1工区(県道藤沢厚木線～葛原綾瀬線約700m)の事業実施に向けて、検討が進められています。

宮原古里線
平成23年4月に一部開通

なかよし岩・ふれあいの家
「中里子供の家」と「老人ふれあいの家」との複合施設として、昨年12月17日にプレオープンしました。外遊具・外構・遊水池等の工事については3月中に完了しました。施設は、4月からふれあいの家の夜間利用も可能となり本格始動となります。また、新たに子育て支援事業「つどいの広場」も開設され、子育て中(乳幼児)親子の交流の場としてご利用いただけます。

広町道路の改良
見通しの改善に伴う道路の拡幅及び歩道の設置
(平成23年度完成予定)

遠藤宮原線
全線開通に向け工事を進めています。
(平成23年度暫定開通(2車線))

戸中橋線
道路の拡幅及び歩道の設置
(平成25年度完成予定)

下水道
宮原・瀬郷地区等で污水管整備が進められています。また、未整備地区の整備方法について検討が進められています。

毎年“彼岸花まつり”が開催され大勢の観光客がおとずれ、にぎわっています。

宮原耕地情報

れんげの里まつり
ゴールデンウィーク恒例のイベントです。模擬店・即売(野菜・花など)・子ども楽しめるコーナー 皆さんお誘いあわせでお出かけください
5月1日(日)開催 10時～

ブルーベリー
7月中旬には「ブルーベリー園」も開園します。今年もたくさん収穫が期待できそうです
7/21～8/17 日・水・金曜日開園
9:00～12:00
入園料:100円 100g:200円

さつま芋園
去年から始めた事業です。10月頃から「いも掘り体験」が楽しめます!
10/1(土)～11/6(日) 土・日開園
予約制(前日まで) 5株500円

上記のお問い合わせ:48-0441 熊山

ぶら〜り御所見 ふるさと発見

5コースが完成

恵まれた自然の中に溶け込む社寺仏閣、そして地域に生きる多くの産物が、私たちの生活の中にどれほど安らぎと潤いを与えてくれているか……。

御所見の魅力を皆さまに再認識していただきたいという思いで、3年にわたり活動してきました。

現在、最終体験ウオーキング第4弾『四季彩の里コース』（打戻）を企画するにいたしました。

また、慶応大学・行政・御所見まちづくり広報情報部会のコラボレーションで作り上げた御所見6地区の『見所マップ』を地区内はもちろんのこと、広く地区外の人々にも利用していただくために、総合ウオーキングマップを平成23年度に完成目標としています。

- 5コースは次の通りです。
- 1…かわつその里（瀬郷）
- 2…御所見のルート（葛原・菖蒲沢）
- 3…かわせみの里（用田）
- 4…目久尻川・五橋（宮原）
- 5…四季彩の里（打戻）

― 視察研修 ―

『あけぼの山農業公園』

2月17日（木）御所見まちづくり推進協議会及び御所見地域経営会議合同で、千葉県柏市の『あけぼの山農業公園』の視察研修を実施しました。

当公園は「緑と水のアメニティゾーンの形成」「都市農業の確立」を目的に、隣接する桜の名所であるあけぼの山公園・布施弁財天等の一体化を配慮し整備された公園です。



農業公園の立地条件として①水・緑・自然がある ②既存の祭りがある ③農村的地域である ④整備がある程度できている ⑤市民参加がしやすいところ以上のようなことからこの地が選ばれた、とのことでした。

24ヘクタールの広い園内は、自然に親しみながら学ぶ**体験農園地区**（市民農園・体験農園・果樹園等）と市民の交流・ふれあいを目的にした**農業公園地区**（資料館・加工実習室・アスレチック・バーベキュー・サイクリング等）があり、入場・駐車場は無料となっています。

四季折々に咲く花に誘われ、年間70万人の入場者があり、なかでも高さ17mの風車がまわる広場に16万本のチューリップが咲きそろう春には、フェスティバルが開催されにぎわいをみせます。今後は、売店の売り上げと冬期来園者の増加や周辺道路の渋滞解消が大きな課題となっています。

ファーマーズマーケット

ごしよみーな

移転に向け準備中!!



安全・安心そして新鮮な野菜を地元提供してきた『ごしよみーな』は、5月に丸2年を迎えます。

これを機に、新店舗での営業に向け検討を進めています。今後はさらに商品の充実を図り、多くの方のご利用をお待ちしています。

編集委員

広報情報部長 石田まり子

- | | | | |
|----|-------|------|-------|
| 用田 | 伊東京子 | 菖蒲沢 | 高橋和子 |
| 打戻 | 宮治八千代 | 瀬郷 | 田中美代子 |
| 宮原 | 福岡久子 | 宮原北町 | 永田恵子 |